



SKB-WBT43BK Bluetooth®+2.4Gコンボキーボードコンパクトモデル取扱説明書

この度は、Bluetooth®+2.4Gコンボキーボードコンパクトモデル「SKB-WBT43BK」(以下本製品)をご購入いただきありがとうございます。**Ver.1.0**
本取扱説明書は、お買い上げいただいた製品をはじめとする準備する項目についてまとめたものです。
製品をご使用いただく前に、ぜひ一読いただき、大切に保存していただきますようお願いいたします。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

①キーボード	1台
②レシーバー	1個
③充電用USBケーブル	1本
④取扱説明書・保証書(本書)	1部

※欠品や破損があった場合は、**品番(SKB-WBT43BK)と上記の番号(①～④)と名称(レシーバーなど)**をお知らせください。

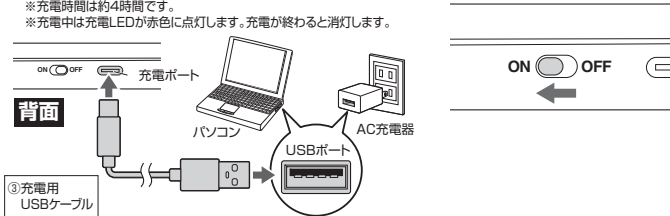
本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

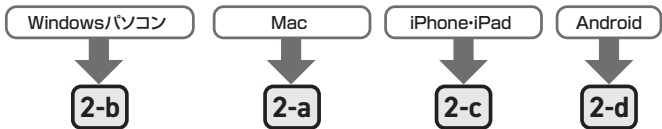
1.初めて使う時の準備

- ①付属の充電用USBケーブルで本製品とパソコンなどを接続して充電します。
※充電時間は約4時間です。
※充電中は充電LEDが赤色に点灯します。充電が終わると消灯します。
- ②背面の電源スイッチをONにします。



2.Bluetoothで機器と接続する(ペアリングする)

どの機器とつながりますか?



2-a Macとつながる

- 「システム設定」を開き、「Bluetooth」をクリックします。
BluetoothがONになっていることを確認してください。
- 機器を割り付けるBluetooth番号を決定します。
「Fn」を押しながら「01」「02」のいずれかを長押ししてください。
ペアリングLEDが青色に高速点滅します。
- [SANWA BT KEYBOARD] が現れます。「接続」をクリックします。
- 「接続済み」と表示されれば、ペアリングは完了です。
ペアリングLEDは消灯します。
- キーボード設定アシスタントが表示されます。「続ける」をクリックします。
- 左Shiftキーの右のキー「Z」を押してください。
- 右Shiftキー隣の「ろ」のキーを押してください。
- 「JIS(日本語)」が選択されていることを確認し、「完了」をクリックしてください。
- ペアリング完了後、自動的にMacの配列に切り替わります。
※配列を手動で切替える場合、macOSモードでは「Fn」と「R」を同時に押してください。
ペアリングLEDが4回点滅します。
※本製品の「無変換」キーがMac配列の「英数」キーとして動作します。
※本製品の「変換」キーがMac配列の「かな」キーとして動作します。

印字通り文字が入力できない場合

- ①上記の手順9にある配列を手動で切替える方法を試します。
- ②キーボードアシスタントで設定を変更します。
- 「システム設定」を開き、「キーボード」をクリックします。
 - 「キーボードの種類を変更」をクリックします。
 - キーボード設定アシスタントが表示されます。「続ける」をクリックします。
 - 左Shiftキーの右のキー「Z」を押してください。
 - 右Shiftキー隣の「ろ」のキーを押してください。
 - 「JIS(日本語)」が選択されていることを確認し、「完了」をクリックしてください。
 - 「JIS(日本語)」に設定されていることを確認した後、macOSモードに切り替えます。

2-b Windowsパソコンとつながる

- Windows 11の場合
- 「Windowsマーク」をクリックし、「設定」を選択します。
 - 「Bluetoothとデバイス」を選択し、「デバイスの追加」をクリックしてください。
 - 機器を割り付けるBluetooth番号を決定します。
「Fn」を押しながら「01」「02」のいずれかを長押ししてください。
ペアリングLEDが青色に高速点滅します。
 - 「デバイスを追加する」の「Bluetooth」をクリックします。
 - [SANWA BT KEYBOARD] をクリックします。
 - 「接続済み」と表示されれば、ペアリングは完了です。
ペアリングが完了するとペアリングLEDが消灯します。
- Windows 10の場合
- 画面左下のWindowsマークをクリックし、「スタートメニュー」を開き、「設定」をクリックします。
 - 「Windowsの設定」の中から「デバイス」をクリックします。
「Bluetoothとその他のデバイス」をクリックし「+」をクリックします。
 - 機器を割り付けるBluetooth番号を決定します。
「Fn」を押しながら「01」「02」のいずれかを長押ししてください。
ペアリングLEDが青色に高速点滅します。
 - 「デバイスを追加する」の「Bluetooth」をクリックします。
 - [SANWA BT KEYBOARD] をクリックします。
 - 「接続済み」と表示されれば、ペアリングは完了です。
ペアリングが完了するとペアリングLEDが消灯します。

2-c iPhone・iPadとつながる

- iPhone、iPadのホーム画面から、「設定」をタップします。
- 「設定」の画面の中から「Bluetooth」を選択し、「Bluetooth」を「ON」にしてください。
- 機器を割り付けるBluetooth番号を決定します。
「Fn」を押しながら「01」「02」のいずれかを長押ししてください。
ペアリングLEDが青色に高速点滅します。
- 接続可能デバイスの一覧に表示された[SANWA BT KEYBOARD] をタップします。
- ペアリングが完了します。ペアリングLEDは消灯します。
- ペアリング完了後、自動的にiOSの配列に切り替わります。
※配列を手動で切替える場合、iOSモードでは「Fn」と「Q」を同時に押してください。
ペアリングLEDが1回点滅します。

! かな入力には対応しません。

3.Bluetoothで2台目の機器を接続する方法

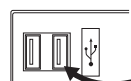
本製品はBluetoothで2台目のデバイスと接続できます。
2台目以降の機器をつなぐ方法は同じです。「Fn」を押しながら「01」「02」のいずれかを長押ししてペアリングを行います。
切替は「Fn」を押しながら「01」「02」のいずれかを短押しして切替えます。

4. レシーバーで機器と接続する

1. 「Fn」を押しながら「」を押してください。
2. パソコンのUSBポートを確認してください。(多くのパソコンではUSBのアイコンがついています)
3. パソコンの電源が入っている状態(Windowsが完全に起動した後)で、パソコンのUSBポートにレシーバーのUSBコネクタを接続します。
4. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が現れます。
5. 必要なドライバーは数分で、順次自動的にインストールされます。
※「新しいハードウェアの追加ウィザード」が画面から消えた後もしばらく(約1分程度)インストールは続いています。ハードディスクの動作が安定するまで、お待ちください。
6. 以上でUSBレシーバーの認識完了です。



パソコンのUSBポートに差し込みます。
(Aコネクタ メス)



5. 接続機器の切替え

本製品はキー操作でデバイスを切替えることができます。

「Fn」を押しながら「」「」「」のいずれかを短押しして切替えてください。

6. 各部の名称とはたらき



1 充電LED

充電中は赤色に点灯します。
充電が終わると消灯します。

3 Bluetooth 1/CapsLock LED

Bluetooth 1へ切替時に数回青点滅します。
Caps lock ON時に青色点灯します。

※バッテリー残量が減ると接続している機能のLEDが青色点滅します。
※キー操作が10秒以上ない場合、LEDは消灯します。

5 ペアリングボタン/ペアリング切替えボタン

Fnキーを押しながら長押しするとペアリングモードになり、機器を切替える際は対象のキーを短押しします。

6 Fnキー

ペアリングやOS切替えやショートカットキーを使用する時に押します。

7 ファンクションキー

Fnキーとファンクションキーを同時に押すと、ショートカットキーとして使えます。
※ファンクションキーがロックされている場合、ファンクションキーを押すだけで機能します。

esc 	Fnキーがロックされ、F1～F12キーが使用できるようになります。 その際、fnロック/充電LEDが点灯します。 「fn」LEDが消灯している状態では明るさ調整等のショートカット機能が動作します。
	F1 画面を暗くします。
	F2 画面を明るくします。
	F3 タスクビューを開きます。
	F4 検索ウィンドウを表示します。
	F5 入力方式を切替えます。
	F6 画面をロックします。

※ファンクションキーの動作は、OSのバージョンやご使用の環境によって動作しない場合や動作が異なる場合があります。

8 電源スイッチ

キーボード本体の電源をON/OFFします。

10 レシーバー収納カバー

12 スタンド

キーボードの角度を3段階で調整できます。

2 2.4G/fnロック LED

2.4Gへ切替時に数回青点滅します。
fnキーロック時に青く点灯します。

4 Bluetooth 2/Scroll Lock LED

Bluetooth 2へ切替時に数回青点滅します。
Scroll lock ON時に青色点灯します。

	F7 音楽を再生中に押すと前の曲に移動します。
	F8 音楽を再生します。 再生中に押すと一時停止します。
	F9 音楽などを再生中、次の曲に飛びます。
	F10 音声出力を止めます。もう一度押すと、ミュートを解除します。
	F11 押すと音量を下げます。
	F12 押すと音量を上げます。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社ウェブサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

最新の情報はWEBサイトで

 本製品の詳細情報はここに!

 弊社サポートページはこちら!

スマートフォンで読み取って簡単にアクセス!

※最新情報を随時更新しています。

ご購入時、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社ウェブサイトをご覧ください。

7. よくある質問

文字がキーの刻印どおりに入力できない

Windows-Chrome OS/パソコンで利用の場合下記方法をお試しください。
●「Fn」+「W」キーを同時に押し、再度入力をお試しください。
●英語配列になっている可能性があるため、設定の「時刻と言語」から日本語キーボードの設定をしてください。

Macでご利用の場合は「Fn」+「R」のキーを同時に押し、再度入力をお試しください。

Macでご利用の場合は「Fn」+「R」のキーを同時に押し、再度入力をお試しください。
またはキーボードアシスタントを使用して配列の設定を行ってください。

iPhone/iPadでご利用の場合は「Fn」+「Q」のキーを同時に押し、再度入力をお試しください。

iPhone/iPadでご利用の場合は「Fn」+「Q」のキーを同時に押し、再度入力をお試しください。

Androidスマホでご利用の場合は「Fn」+「E」のキーを同時に押し、再度入力をお試しください。

Androidスマホでご利用の場合は「Fn」+「E」のキーを同時に押し、再度入力をお試しください。

ペアリングできない。

「はじめて使う時の準備」の「2. Bluetoothで機器と接続する(ペアリングする)」をご確認ください。
しばらく時間が経過するとペアリングモードが解除されるので、初めからやりなおしてください。

急に接続が切れた。動かなくなった。

1. Bluetoothのペアリングを解除してください。「SANWA BT KEYBOARD」を削除します。
2. 「はじめて使う時の準備」の「Bluetoothで機器と接続する(ペアリングする)」をご確認ください。

8. 対応機種・対応OS

■対応機種

Bluetoothモジュール内蔵のWindows搭載OS(Vi)パソコン、タブレット、Apple Macシリーズ、Android搭載スマートフォン、タブレット、iPhoneシリーズ、iPadシリーズ、Chrome OS搭載パソコンまたはUSBポートを持ちパソコン本体メーカーがUSBポートの動作を保証しているパソコン

■対応OS

Windows 11/10
macOS 26/15/14/13/12/11
Android 11~16
iOS 14~18/26 ※かな入力非対応
iPadOS 14~18/26 ※かな入力非対応
Chrome OS

9.仕様

適合規格	Bluetooth 5.1 Class2
キー数	85キー
キーストローク	1.6±0.2mm
キー配列	日本語
動作力	53±5g
キースイッチ	パンタグラフ
印刷方式	レーザー印刷
キーピッチ	18.4mm
マルチラリング	あり
使用電池	充電池
連続動作時間	480時間 ※Numlock, CapslockのLEDがオフの場合
充電時間	約4時間
連続待機時間	26000時間

使用可能日数	600日 ※一日8時間/パソコンを使用中、キーボード操作5%程度行う場合。 ※数値は理論値です
通信範囲	10m ※使用環境によって異なります。
対応プロファイル	HOGP (HID over GATT Profile)
サイズ・重量	W278×D113×H18mm・約310g

※ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割り付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。
※Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。サンワサプライ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。

10.保証規定

- 1)保証期間内(本製品のご購入日から起算されます)に正常な使用状態でご利用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がございました場合は、弊社所定の方法で無償修理または交換いたします。ただし、保証書に記載されている事項と製品を確認しお買い上げの店舗に連絡してください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書に記載されている事項をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは手書きを修正された場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)盗難や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損については保証はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておられません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じて弊社にはいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を返す、またはご持参される場合の諸費用は、お客様の負担となります。
- 8)保証書(ご購入が証明できるもの)は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書(ご購入が証明できるもの)は日本国内においてのみ有効です。

取扱い上のご注意

- 航空機内でのご使用は、計器に影響を及ぼす可能性があるため使用しないでください。
- 本製品は電気で動作しておりますので、発火する恐れがあります。万一煙が出たり変におかしな場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
- 雷が鳴っている時に、本製品に触れないでください。
 - ▲落雷により感電する恐れがあります。
 - ▲本製品のケーブルを開けたり、分解しないでください。
 - ▲故障や感電の原因となる場合があります。
- 濡れた手で本製品に触れないでください。
 - ▲本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
 - ▲感電や火災、故障の原因となる場合があります。
- 本製品に強い衝撃や衝撃を与えないでください。
 - ▲故障・破損などの原因となる場合があります。
- 本製品は水分や湿度の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲故障・感電などの原因となる場合があります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置かないでください。
 - ▲火災や故障の原因となる場合があります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲落下により故障の原因となる場合があります。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
 - ▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
 - ▲塗装を傷めたり、故障の原因となる場合があります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておられません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じて弊社にはいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は日本国内用にて作られております。日本国外の規格等には準拠していません。

安全にご使用していただくために

- 製品を分解したり、改造しないでください。
 - 本製品に衝撃を加えないようにしてください。
 - 保証規定をよく読み正しくお使いください。
 - 本製品は2.4GHz周波数帯域を使用しています。
Bluetoothは2.4GHz無線機器や無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。
- この機器の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数帯域は電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線機、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体通信用の屋内無線機、免許を要しない特定小電力無線機、アマチュア無線局等(以下無線機)と隣接が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで「他の無線機」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器と「他の無線機」との間で電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャネルを変更するか、使用周波数を変えるか、又は機器の運用を停止し(電波の放射を停止)してください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じる場合があります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、適切な方法で医師に相談してください。また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩などに身体に負担が掛からないよう心がけてください。

快適な使用方法

- 手はまっすぐにのばし、指は少し曲げた状態にする。
 - 手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。
 - 両腕を入れたら、肩をすくめず、余分な力を入れない。
 - 15分間タイマーを、1〜2分休憩をとってください。
 - 腕や肘を休めるため、手置き台/入射/肘や肩肘を併用してください。
 - 画面を見るときは、目から画面の中心まで視線を調節してください。
 - 怒り少くとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。
- 画面にはフィルターを装着することをオススメします。

サンワサプライ株式会社

総社 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-6123
東京支店 東京都中央区新富町1-10-1 TEL.03-5763-0311 FAX.03-5763-0323
大阪支店 大阪府大阪市東区東1-1-1 TEL.06-6441-1340 FAX.06-6441-716-6660
仙台支店 宮城県仙台市青葉区南1-6-37 TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
札幌支店 北海道札幌市中央区南1-6-1 TEL.011-242-1111 FAX.011-242-1111
福岡支店 福岡県福岡市東区東1-6-38 TEL.092-435-5310 FAX.092-435-5315
広島支店 広島県広島市東区東1-6-38 TEL.082-249-2718 FAX.082-249-2717
大宮支店 埼玉県大宮市東区東1-6-38 TEL.049-249-2718 FAX.049-249-2717
CG/AG/HWD&J